

平成 27 年度

事業者番号 0068

事業所番号 006801

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	C 平成20年度以降の3か年度(年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあっては、当該年度を除く3か年度)連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500kL以上の事業所(他の事業所の一部(区分所有部分、テナント部分等)である事業所は除く)
C	

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	第一化成株式会社 埼玉事業所					
事業所所在地	市区町村	行田市				
	字・地番	富士見町一丁目13番1号				
原油換算エネルギー使用量 (kL)	21年度(2009)	22年度(2010)	23年度(2011)	24年度(2012)	25年度(2013)	26年度(2014)
	2,954	3,889	3,958	3,970	4,047	4,065
産業分類名(中分類)	プラスチック製品製造業(別掲を除く)					
分類番号(中分類)	18					
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	ポリウレタン樹脂を原料とする合成皮革の製造・販売 主な商品:家具・衣料・手袋用合皮 従業員数:人(パート名含む)				
	延床面積	3878.15				m <sup>2</sup>

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

削減計画期間		23	年度	~	26	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	【第一計画期間】平成17~19年度の排出量の平均値(7082t-CO <sub>2</sub> )を基準として、平成26年度末時点で平均6%(424.92t-CO <sub>2</sub> )削減とする。(必要に応じて排出量取引を活用する) 【第二計画期間】基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を13%とする。(必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					
エネルギー起源CO <sub>2</sub> の削減目標の概要	排出可能上限量 (計画期間合計)	27,045	t-CO <sub>2</sub>		事業所区分 第2区分	
	削減目標量 (計画期間合計)	1,727	t-CO <sub>2</sub>			

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>)

			削減計画期間前		削減計画期間				
			21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)	
エネルギー起源CO <sub>2</sub>		見込		6,842	6,665	7,184	7,184	7,482	
		実績	5,496	7,244	7,373	7,402	7,541	7,570	
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	見込							
		実績	0	0	0	0	0	0	
	メタン	見込							
		実績	0	0	0	0	0	0	
	一酸化二窒素	見込							
		実績	0	0	0	0	0	0	
	ハイドロフルオロカーボン	見込							
		実績	0	0	0	0	0	0	
	パーフルオロカーボン	見込							
		実績	0	0	0	0	0	0	
	六ふっ化いおう	見込							
		実績	0	0	0	0	0	0	
	温室効果ガスの合計		見込		6,842	6,665	7,184	7,184	7,482
			実績	5,496	7,244	7,373	7,402	7,541	7,570

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO<sub>2</sub>)

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>/指標)

				削減計画期間前		削減計画期間			
				21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位		見込		3.4000	3.2600	3.2800	3.2000	3.1849	
		実績	4.3370	3.4840	3.3266	3.4438	3.2604	3.1662	
活動規模の指標	●	生産量 (単位)	km/年	1267.227	2079.226	2216.363	2149.393	2312.94	2390.85
	○	出荷額 (単位)	百万円/年						
	○	従業員数 (単位)	人						
	○	床面積 (単位)	m <sup>2</sup>						
	○	( )							

4 温室効果ガス削減目標に係る状況

(1) 基準排出量の算定方法

<input checked="" type="radio"/> 過去の実績排出量の平均値	基準年度	平成17~19年度	標準的ではない年度	平成17年度
<input type="radio"/> 排出標準原単位を用いる方法	延床面積		m <sup>2</sup>	
基準排出量 (上記の方法で算定したもの)	7,193	t-CO <sub>2</sub> /年		

基準排出量検証	基準年度検証実施済
---------	-----------

(2) 基準排出量の変更

変更年度		変更理由		変更量	
変更年度		変更理由		変更量	
変更年度		変更理由		変更量	

(3) 目標削減率

目標削減率の区分	第2区分
目標削減率	6%

(4) 削減計画期間

23年度から	26年度まで
--------	--------

(5) 年度ごとの状況

		23年度	24年度	25年度	26年度	削減計画 期間合計
基準 排出 量 等	基準排出量(A)	7,193	7,193	7,193	7,193	28,772
	トップレベル認定					
	目標削減率(B)	6.0%	6.0%	6.0%	6.0%	
	排出上限量 (C = ΣA-D)					27,045
	排出削減目標量 (D = Σ(A×B))					1,727
実績	エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量(E)	7,373	7,402	7,541	7,570	29,886
	排出削減量 (F = A - E)	-180	-209	-348	-377	-1,114

5 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号

6 温室効果ガス排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

別紙2号

7 過年度における温室効果ガスの推移

別紙3号

8 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

9 目標達成に係る措置(その他ガス排出量の削減及び排出量取引を含む。)の計画及び実施状況

別紙5号

## 別紙2号 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

第一化成株式会社 埼玉事業所

No	対策の区分		対策名称	実施時期	備考	
	区分番号	区分名称				
		大区分				中区分
1	310100	一般管理事項	31_推進体制の整備	省エネルギー対策チーム発足	平成22年度～	
2	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	ボイラーの使用燃料変更	平成13年8月	A重油炊ボイラー→ガス焚ボイラー
3	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	蒸気配管改修	平成24年度以降	直列からヘッダーにて単独配管
4	330200	空調設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	エアコン設定温度を冷房:28℃・暖房:20℃に設定	平成21年6月～	
5	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	事務棟内の蛍光灯の本数減と一部LED化	平成23年6月	
6	410700	事務用機器	41_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	一部の自動販売機を省エネタイプに変更	平成23年8月	ヒートポンプ式・ピークシフトを利用した物に変更
7	350600	受変電設備、配電設備	35_抵抗等による電気の損失の防止に関する措置	高圧受・変電設備の更新	平成23年8月	同時に自動力率基盤改修
8	310400	一般管理事項	31_エネルギー使用量の管理	デマンド監視装置導入	平成23年7月	装置導入後デマンド引下げ
9	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	ボイラー更新	平成25年8月	より高効率な物に更新
10	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	工場内の照明をセラミックマルチハロゲンタイプに更新	平成25年度	
11	490100	その他	49_排出量取引	排出量取引の利用	平成26年度～	未達成量の充当
12						
13	320300	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_放射・伝熱等による熱の損失の防止に関する措置	蒸気漏れスチームトラップ交換	平成27年9月	
14	310500	一般管理事項	31_生産工程のエネルギー管理	水循環システムを構築し、溶剤回収装置の負荷を低減	平成27年度以降	
15						

別紙3号 温室効果ガスの過年度における推移

C事業所

(1) 温室効果ガス排出量の推移

第一化成株式会社 埼玉事業所

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>)

		14年度 (2002)	15年度 (2003)	16年度 (2004)	17年度 (2005)	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
基準年度					○	○	○							
燃料等使用量の原油換算量(kL)		3,586	3,400	3,700	3,676	3,720	3,998	3,266	2,954	3,889	3,958	3,970	4,047	4,065
エネルギー起源CO <sub>2</sub>		6,689	6,347	6,908	6,860	6,938	7,448	6,060	5,496	7,244	7,373	7,402	7,541	7,570
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	メタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一酸化二窒素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハイドロフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パーフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	六ふっ化いおう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		6,689	6,347	6,908	6,860	6,938	7,448	6,060	5,496	7,244	7,373	7,402	7,541	7,570

(2) 温室効果ガス排出量原単位(エネルギー起源CO<sub>2</sub>)

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>/指標)

			14年度 (2002)	15年度 (2003)	16年度 (2004)	17年度 (2005)	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)	
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位			3.4327	3.4693	3.3941	3.3372	3.4147	3.2566	3.8116	4.3370	3.4840	3.3266	3.4438	3.2604	3.1662	
活動規模の指標	●	生産量 (単位)	km/年	1948.63	1829.45	2035.3	2055.6	2031.8	2287.066	1589.894	1267.227	2079.226	2216.363	2149.393	2312.94	2390.85
	○	出荷額 (単位)	百万円/年								0	0	0	0	0	0
	○	従業員数 (単位)	人								0	0	0	0	0	0
	○	床面積 (単位)	m <sup>2</sup>								0	0	0	0	0	0
	○	( )									0	0	0	0	0	0

別紙4号 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

C事業所

(※希望者のみ記載)

第一化成株式会社 埼玉事業所

自由記述欄